

名古屋文化キンダー ほると ニュース



81

Autumn
2022

発行日 * 2022年10月20日
発行所 * 社会福祉法人 名古屋文化福祉会
児童養護施設 名古屋文化キンダーホルト
キンダーホルトをささえる会 会長 金田 綾子
住 所 * 〒480-1103
愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50-1
TEL * 0561-62-4728
FAX * 0561-62-4736
E-mail * kinder@coast.ocn.ne.jp
HP * <https://kinderhort.jp/>

「大人に失礼なことは、子どもにもしてはいけない」

園長 岩田 正人

今年の6月に改正児童福祉法が可決成立しました。大幅な改正で自立支援の強化や一時保護開始時の司法関与などいくつか主要項目がありますが、特に注目したいのは、子どもの権利擁護を推進するために、その声をいかに聴きとるかなど環境整備等が求められている点が挙げられます。これまでも社会的養護領域において必要に迫られ求められていましたが、以前にも増してきています。

近年のこうした子どもの権利擁護の高まりの背景には、被措置児童等虐待など子どもの権利を侵害するような事案発生はさることながら、大人（支援者）側の、子どものために良かれと思い、子ども当人の意向よりも干渉や介入してしまうパターンリズムという関係性に陥ることにあるんだろうと思います。『大人にはダメだけど、子どもにはまだ〇〇してもいいよね』『どうせ、子どもだから…』というような、根本的に子どもという存在をどのように捉えているのかが問われており、常に見つめ直す姿勢が大事なんだろうと思います。

そもそもの「権利」という言葉を英訳すると、[right; 正当な、当然の、当たり前な]という意味となります。ですから「権利」というのは、人間の幸せのためのごく当然なニーズを法律的、道徳的に認めたものといえます。しかしながら、はたして今の社会は、正当で当然のことが行われているのでしょうか。強いものが弱いものを、大人から子どもへ、健常者と障がい者、マジョリティとマイノリ

ティ…と、いつも区別され、そして社会の中で一番弱いものへと刃が向けられているように感じます。

動物社会は、より弱い獲物を見つけ踏みつけて食べていかなければ生きていけません。いわば弱肉強食の世界です。しかし、人間社会はそうではないはずです。お互いの人権・権利を尊重して、手を取り合って生きていく共同社会が、ごく当然で、幸せな人間社会なのだから。そのために子どもを取り巻く環境（大人）が、当事者意識に立脚し、その意見表明をしっかりと受け止めて、日日の一コマ一コマを大事にしようとする権利擁護・人権感覚が大切であるのだらうと考えます。大人や子どもという区分けでなく人間として受け止められて、こうした当たり前の社会や生活を一番望んでいるのは、きっと児童養護施設で暮らす子どもたちかもしれません。

まもなく、長久手に「ジブリパーク」がオープンします。ゆっくりとした時間のなかで成長を抱擁され子どもたちが、大人たちと手をつなぎ歩いている光景や、子どもたちがそこで何を見て、どう感じて過ごすのかを想像してみると、とても楽しい気持ちになります。また同時にジブリというと、あの有名なトトロの原型と言われている「パンダコパンダ」に登場するパンダパパが、父母のいない主人公の女の子に掛けた「たけのこには、竹やぶが必要」という言葉がいつも思い出されます。



ホルトキャンプ(全体)



コロナ禍の中ではありましたが当日朝に参加児童、職員全員の抗原検査を実施し、陰性が確認され、今年度も無事にキャンプを実施出来たことに安堵しています。雨天の影響でプログラムの変更もありましたが大きな怪我やトラブルもなく3日間、日頃のストレスから解放され楽しい時間を過ごすことが出来ました。キャンプファイヤーは昨年経験した児童が多く記憶にも残っている為、大きな声で歌や掛け声を掛け合ったり体を動かしたりして職員と子どもとの一体感が感じられました。キャンプ場を後にする際にはスタッフさんの「楽しかったですか?」という声に「楽しかった!」と満足そうな児童の様子が印象的でした。行事を通して楽しい思い出や経験を子どもたちが出来るように今後もよりよいものにしていきたいです。また、職員集団としても活動を通してより一体感が出るものになるといいなと思っています。(加久保)



シャワークライミング

雨天の為、企画していたシャワークライミングを実際に体験することは出来ませんでした。企画を変更して白樺リゾート池の平ファミリーランドでゴーカートやトロッコ、ウォーターボートなどを体験することが出来ました。他には、白樺高原で花と景色を楽しんだり、温水プールのウォーター 슬라이ダーで遊びました。目的にしていたシャワークライミングが雨天中止になり、子どもたちは非常に残念がっていましたが、観光でゆったりとした時間やプールで楽しめたかと思えます。最初は、「小さい子ども用しかないからつまらない」と聞こえてきましたが、実際に体験してみると「もう一度ウォーターボートに乗りたい」や「のんびりすることが出来た」などの声を聞く事が出来ました。機会があれば来年はシャワークライミングに再挑戦したいと思えます。(野口)



フォレストアドベンチャー

当日、キャンプ場は雨が降っていた為、蓼科フォレストアドベンチャーから蓼科アミューズメント水族館と北ハヶ岳ロープウェイに行き先を変更しました。昼食の買い物では、各々好きなものを買うことができ、小3の女の子はお菓子をたくさん買っていて、普段出来ない買い物の仕方が出来て満足そうでした。

水族館ではかなり近い距離で魚を見ることができ、小3の女の子と小3の男の子は初めて鯉のエサやりをしました。小3の男の子は「魚に初めて触った!ファーストタッチだ!」と嬉しそうに話していました。

出発前は、水族館だけの予定でしたが、高2の女の子が水族館にある望遠鏡を覗いて景色をみて、「綺麗!」と言っていた為、ロープウェイに乗ることにしました。「初めてロープウェイ乗る!」と言って、ワクワクしている姿が印象的でした。

小3の男の子も初めてロープウェイに乗り、一番前に乗って「高っ!」「鹿いるかなあ〜」と楽しんでいる姿が見られました。

いつもはお姉ちゃんと一緒にいる中1の女の子も、お姉ちゃんとは別々でロープウェイに乗り、「怖い怖い…」と言いつつも、「うわ、すごい!」と景色を楽しんでいました。

子どもたちが「楽しかった!」「綺麗だった!」と言っている姿が多く、日常ではなかなか出来ない経験が出来たと思えます。子どもたちの“初めて”と一緒に過ごすことが出来て良かったです。(柴田花)



ラフティング

キャンプ2日目子どもたちもラフティングを非常に楽しみにしていましたので、降雨の為、中止となることを心配していましたが、現地ガイドさんと相談した結果、予定通り実施出来ることとなりました。

実際にスタートするとみんなで一生懸命力を合わせてボートを漕ぎ、雨に打たれ、波にのまれながらもワイワイと笑顔で楽しく活動することが出来ました。また、コース途中で岩場から飛び込むスポットがあり、中高生達は恐れることなく積極的に飛び込んでいる姿が印象的でした。

体験後は、子ども達から「楽しかった!」「またやりたい!」といった声が多く聞かれ、子どもたちの中でも良い思い出に残った活動になりました。(米倉)



みはらしファーム

生憎の空模様でしたがみはらしファームでは室内の体験が多く、どの子も笑顔で体験することが出来ました。ピザ作りでは窯に自分で生地を入れる作業があり、上手に出来た中一の男の子に声を掛けると「まあね」と少し誇らしげにしている姿が印象的でした。全員で行ったスイートコーン狩りでは雨の中みんなで必死に草をかき分け大きく立派なトウモロコシを探し、競い合うようにトウモロコシを収穫していました。(青木)



諏訪湖一周 輪行の旅

中学2年の不登校、引きこもりがちな男の子がどうしてもキャンプで自転車に乗りたいという想いに応えて企画しました。キャンプまでに自分で自転車の解体と整備が出来るように練習し、本番に挑みました。当日の朝まで雨が降り続き、決行が危ぶまれましたが雨の合間を縫って出発し無事輪行の為、飯田線に乗ることが出来ました。電車へ乗降するタイミングで毎回自転車を組み立てるのですが、最後にはほとんど自分で出来るようになり短い時間でも成長を感じました。諏訪湖一周はサイクリングロードが整備されていて気持ちよく走れました。本人へのサプライズとして道中でバタソフと一緒に食べた事もいい思い出となりました。(河野)



里親支援専門相談員の役割について

○里親支援専門相談員の役割

私は8年程キンダーホルトで児童指導員として子どもたちと一緒に生活をしてきました。令和3年度より里親支援専門相談員として働いています。国の施策では「施設養育から家庭養育」と里親家庭等へ子どもを受け入れてもらうことを推進しています。

私の活動は地域の里親さんの悩みや相談を伺います。また児童相談所や里親会と連携し、里親の新規の開拓、研修会の運営、相談対応、レスパイトケアの調整、里親サロンの運営を行っています。

愛知県では様々な事情により、自分の家庭で暮らすことが出来ない子どもたちが約1500人います。里親とはそのような子どもたちを一時的にまたは長期間に渡って新しい家族として迎え入れ、深い愛情を持って育てて下さる方です。

ご関心をお持ちでしたらキンダーホルトまたはお住まいの管轄の児童相談所へ問い合わせの上、制度説明等紹介させていただきます。

(里親支援専門相談員 肥後 敬)



ホルトフェス開催について

日時 11月6日(日) 10:30 ~ 12:00 場所：キンダーホルト園庭内

地域の皆様への日頃の感謝を込めて毎年11月に開催しておりましたホルトまつりですが、新型コロナウイルス感染症予防の為、今年度の来場者については制限を設けて開催させて頂くこととなりました。また、今年度はホルトの子たちとの交流の場やホルトのことを知ってもらう目的として「ホルトまつり」から「ホルトフェス」へと名称を変更させて頂き催し内容も例年のホルトまつりとは少し違った形で実施致します。開催を楽しみにして頂いた方々には大変申し訳ございません。

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて来年度はまた地域の皆様を招いてのホルトまつりの開催に戻る形で少しずつ進めていけたらと思っています。

夏休みの様子

学童の夏休み

キンダーホルトの夏休みの過ごし方は、朝6時30分からのラジオ体操、ラジオ体操からの園庭掃除、朝食、清掃、そして宿題タイムへと続きます。最近では地域でラジオ体操する子どもたちの姿も少なくなってきましたが、キンダーホルトでは元気に参加してくれる高校生やみんなの前でお手本を見せてくれる小学生もいます。職員と掃除をする際には、男の子たちは「男前ポイント」がもらえ、女の子たちは自主的に手伝ってくれる姿もあり多くの職員が助かりました。日常職員が掃除している部分を自分たちで掃除することで清潔感や自分でやり切った達成感も味わえており、子どもによっては「〇〇までやったよ」と、自信一杯の表情を見せてくれました。今年の夏休みの宿題への取り組みとして、短い時間でも集中して取り組めるように2階の居室空間から1階の食堂へ場所を移しました。分からない漢字は辞書で調べる、職員と共に宿題を行う、自由研究を調べるなど子どもによってやることは様々で、なかなか宿題が進まず苦戦している子もいましたが、宿題の時間1時間頑張っている姿もあり効果があったのではないかと思います。



また、夏休み前半にはキャンプや各グループで楽しく過ごせましたが、残り1週間となったところでコロナ陽性者が数名確認された為、隔離など感染対策に追われることとなり、やり残しを感じる夏休みとなりました。来年はもっと楽しい夏休みを過ごしたいと思っています。

(初田)

カメラアの夏休み

夏休みも残り1週間となり今年のカメリアの夏休みは夏休み前に「ボーリングやりたい」「焼肉食べたい」「寿司食べたい」「プール行きたい」「花火やりたい」等子どもたちからやりたいことを出してもらいそれを叶えられるような形で取り組んできました。その為、プールへ行ったり寿司をカメラアで作ったりととても充実した夏休みを過ごせたのではないかと思います。また、トマトの苗を頂いたのを育て育ったトマトを収穫してご飯に出すという一連の工程を体験することができ、小4の男の子がとても食に興味を持っており毎日トマトに水やりをしてくれて収穫し夕食に出すと「これ俺が採ったトマトだー」と喜ぶ姿がとても印象に残っています。

(中山)



ご寄付・ご寄贈・ご招待ありがとうございます

いつも多くの方より「キンダーホルトをささえる会」へご支援賜り、ありがとうございます。

令和4年4月から令和4年8月までに、「ささえる会」へのご入金・品物のご寄贈・イベントなどへご招待くださいました方々をご紹介しますとともに、この場を借りてお礼申し上げます。
(順不同・敬称略)

「ささえる会」 へのご入金

鈴木	ナゴヤフード(株)	若山貴司	相羽美智子	川村賀子	田畑 治	近藤佳樹
古川康大	後藤美津代	林 亨	衛藤 篤	澁谷正臣	田 眞花	五輪秀朗
浅見 佳	(株)浅井製材所	定森恭司	古池俊典	宇土知里	松永尚忠	山内 渉
住奥雅美	加納 明	鈴木宏昌	伊藤通康	渡邊美香子	新実由美子	あんこうアークズ やっくん
沼賀弘美	安達鈴代	関子 緑	加藤佳代	伊藤珠美	川瀬雅博	(株)NOMAD
森 功一	井上幸文	近藤吉彦	西岡道治	加藤規江	飯屋直美	匿名 4名
古川和一	宮澤和俊	廣瀬規代志	森島章博	大原祐司	貝川直子	

寄贈・招待

(株)Daska&Desiree(茨城県)／チョコレート
(株)名古屋食糧(中区)／お米
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン
浅井成美(長久手市)／ギフトカード
青木真智子(緑区)／テレビ
匿名／おもちゃ、靴下
井出馨／菓子
福山清吾(緑区)／菓子
コストコ守山倉庫店(守山区)／チョコレート
高比良誠(長久手市)／野菜
古川康大(みよし市)／お米、掃除機、洗剤等
伊藤通康(長久手市)／たけのこ
(株)ナカバヤシ／文房具
三好丘緑フード・バンク支援センター(みよし市)／食品
駿河賢吾(豊橋市)／卵
山田丕史(長久手市)／菓子、野菜
じゃんじゃん亭平針店(天白区)／焼肉招待
木下大サーカス(岡山市)／サーカス招待
マックスバリュート長久手店(長久手市)／菓子

朝倉千枝(長久手市)／絵本、ヘルメット
東海アイスクリーム協会(東区)／アイスクリーム
匿名／菓子
実践学園中学・高等学校(東京都)／カレー
(株)リズムコーポレーション(刈谷市)／ドライヤー、シャンプー等
赤木勝幸(日進市)／タブレット
北川好郎(長久手市)／野球盤
フードバンク愛知(北名古屋市)／お米
すまいるベリーズ長久手店(長久手市)／いちご
山口貴幸(東区)／タオルハンカチ
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)(東京都)／飲料
西野／アイスクリーム
匿名／おもちゃ
匿名／カルピス
田中尚己(守山区)／扇風機
(一社)親切会中部支部(中区)／洗濯洗剤
AiLoves(長久手市)／コンサート招待
(株)チュチュアンナ(大阪府)／靴下
食卓クラブ(東京)／花の種
匿名／水、ビスケット

内山利春(豊田市)／すいか
アイシン労働組合(刈谷市)／子ども用ベンチ
匿名／桃
愛知県信用農業協同組合連合会(中区)／メロン
川瀬雅博・益子(岐阜県)／野菜、花
飯屋威(長久手市)／メダカ
(株)ユーザン(長久手市)／すいか、メロン
知野進一郎(長久手市)／蕎麦、素麺等
波多野強(西区)／ぶどう
匿名／お米
片岡茂子(瀬戸市)／絵本
佐野尚人(長久手市)／ピーマン
間宮京子(犬山市)／衣類、カップヌードル
加藤スポーツ(有)／おもちゃ、タオル等
水野(長久手市)／じゃがいも
ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)(中区)／キレートレモン
三菱UFJ銀行藤が丘支店(名東区)／うりんこ劇場招待
加藤鈴枝(みよし市)／ぶどう
匿名／雑貨等

皆様の温かいご支援をお願いします。ご寄贈品は、子どもたちの生活を豊かにするための生活支援に使わせていただきます。

「キンダーホルトをささえる会」事務局

所在地 〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50番地1 名古屋文化キンダーホルト内
電話 0561-62-4728 **FAX** 0561-62-4736
E-mail kinder@coast.ocn.ne.jp **ホームページ** <https://kinderhort.jp/>

- *「キンダーホルトをささえる会」へお振り込み下さいます場合は、下記振込先へお願いいたします。
また直接ご持参いただきましてもありがたく存じます。なお、「ささえる会」へのご寄附は所得税法の寄附金控除の対象となります。
- *ボランティアとして活動して下さる方、物品のご寄附をお考えの方は「キンダーホルトをささえる会」事務局までご一報くださいませ。

「キンダーホルトをささえる会」年会費

◆従来どおり郵便局、銀行口座への会費は下記の入会申し込み書でお願いいたします。
年会費：個人3,000円(一口) 団体・法人10,000円(一口)で何口でも結構です。

郵便振替 00800-8-100677

「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトをささえる会」代表 岩田正人

銀行振込 中京銀行高針支店(普) 232-209641

「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトをささえる会」代表 岩田正人